

ビデオリサーチグループ人権方針

ビデオリサーチグループは、生活者に適切で最良なる情報や心揺さぶるコンテンツが届くよう、統計理論と厳格な基準による公正・中立な生活者データを提供することで社会に貢献して参りました。事業活動を推進する上で、人権の尊重を重要な課題の一つであると認識し、あらゆる活動において人権の尊重に取り組むため、ここに「ビデオリサーチグループ人権方針」(以下、「本方針」とする)を定めます。

1. 基本的な考え方

ビデオリサーチグループは、国際人権章典および国際労働機関(ILO)の「労働における基本的原則および権利に関する宣言」に規定された基本的な人権を尊重するとともに、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づいた取り組みを実施してまいります。

ビデオリサーチグループは、各国・地域において適用される法令を遵守します。国際的に認められた人権と事業活動に関連する国や地域の法令に矛盾がある場合は、法令を遵守しつつ、国際的に認められた人権の原則を尊重する方法を追求します。

本方針は、ビデオリサーチグループのすべての役員及び社員、契約社員、パート、アルバイト、派遣労働者を含むに適用されます。また、ビデオリサーチグループに関連するビジネスパートナーに対して、本方針において表明されている原則の支持と実践を期待し、協働して人権尊重を推進してまいります。

2. 労働者の人権尊重

ビデオリサーチグループは、事業活動に関わる労働者一人ひとりの人権が尊重される労働環境を提供できるよう取り組みます。

ビデオリサーチグループは、強制労働、人身取引、児童労働、差別等の人間の尊厳を損なういかなる行為をも許容しません。また、結社の自由および団体交渉権を尊重し、労働者の安全と健康を確保します。

ビデオリサーチグループは、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントのほか、身体的なものであるか精神的なものであるかを問わず、いかなる形態のハラスメントをも許容しません。

ビデオリサーチグループは、各国・地域において適用される法令に従い、労働時間、休日、休暇、賃金を適切に管理し、心身ともに働きやすい職場作りを目指します。

3. バリューチェーンにおける人権尊重

ビデオリサーチグループの事業活動は、データの取得、収集、集計、提供等のあらゆる過程において、ビジネスパートナーを含むさまざまな関係者の協力により支えられています。一連の人権尊重の取り組みを実行するにあたり、ビジネスパートナーやそのほかの関係者に働きかけ、メディア・広告業界の健全な発展に寄与してまいります。

また、データの収集において、視聴者や生活者のプライバシーに対する権利を侵害することのないよう取り組みます。

4. 人権尊重の取り組みを実践する方法

ビデオリサーチグループは、バリューチェーンにおける人権への負の影響を特定、評価、防止、軽減するために、ステークホルダーと継続的な対話を行い、適切な人権デュー・ディリジェンスを実施してまいります。

ビデオリサーチグループの事業活動を通じて人権への負の影響を引き起こしている、または助長していることが明らかになった場合は、適切な手段を通じてその是正・救済に取り組みます。ビデオリサーチグループの事業活動と人権への負の影響が直接関係していることが明らかになった場合には、ビジネスパートナーやその他の関係者と協働し、その是正・救済に取り組みます。

人権に関する懸念事項について通報・相談できる各種窓口の整備を進め、ステークホルダーの皆様の人権に関する懸念を把握し、対応していくため苦情処理メカニズムの構築に取り組みます。

ビデオリサーチグループは、グループ各社の役員及び社員に対して、本方針を周知徹底し、そのために必要な教育及び啓発を行ってまいります。

ビデオリサーチグループは、本方針に基づく人権尊重の取り組みについて、コーポレートサイトをはじめとする各種媒体を通じて情報を適時適切に開示してまいります。

2025年 8月 20日 制定

株式会社ビデオリサーチ
代表取締役 社長執行役員

